

環境建築連続セミナー2006

CPD：各回3.5単位

(第1回・第3回の自立循環型住宅設計講習会では両回受講の方に限り修了証が発行されます。)

環境建築連続セミナーは2004年にスタートして以来3年目を迎えます。2006年第1回・第3回では昨年発表され、「省エネルギー住宅の普及促進」のための研究として注目されている「自立循環型住宅設計」を取り上げます。その他に今年も魅力的な企画を多数用意しましたので奮ってご参加ください。

第1回 2月4日(土曜日) 13:00~16:30

自立循環型住宅への設計ガイドライン講習会(前期)

——自立循環型住宅設計のキーポイントその1——

講師：澤池孝男氏(国土交通省国土技術政策総合研究所)

国土交通省国土技術政策総合研究所および独立行政法人建築研究所が、平成13年度から4年間かけて、大学研究機関研究者、46の参加企業および財団法人建築環境・省エネルギー機構からなる研究組織において実施されてきた国土交通省総合技術開発プロジェクト「エネルギー自立循環型建築・都市システム技術の開発(三井所清典委員長)」の成果の一つである「自立循環型住宅への設計ガイドライン」が2005年6月にまとめられました。特殊な技術や未完成の技術ではなく一般的に入手できる手法・技術の組み合わせにより省エネをはかることを目指しており、とりわけ「手法や技術の組み合わせによりどの程度の省エネが実現可能なのか、数値で表現している」このマニュアルの特徴を中心にキーポイントを解説します。



澤池孝男氏

パネルディスカッション：花田勝敬氏(HAN 環境・建築設計事務所) + 環境行動委員会
「自立循環型住宅の設計プロセスとガイドラインのねらい」

第3回 4月8日(土曜日) 13:00~16:30

自立循環型住宅への設計ガイドライン講習会(後期)

——自立循環型住宅設計のキーポイントその2——

講師：鈴木大隆氏(北海道立北方建築総合研究所)

設計実務の中でとくに関心の高いとされる「建物外皮の熱遮断技術(断熱外皮計画、日射遮断手法)」をはじめ、ガイドライン内容の中核となる「要素技術の適用手法1・2・3」からキーポイントを解説します。ディスカッションにて皆さんとの意見交換も行いたいと思います。



鈴木大隆氏

パネルディスカッション：井口直巳氏(井口直巳建築設計事務所) + 環境行動委員会
「省エネルギー住宅の普及促進の可能性」

<第2回予告> 特別企画 春のバスツアー 3月4日(土): 環境建築話題作を巡る。BCS-JIA ジョイントツアー。別途ご案内します。

主催 社団法人日本建築家協会 企画運営 社団法人日本建築家協会環境行動委員会
後援 社団法人東京建築士会 財団法人建築環境・省エネルギー機構
会場 建築家会館1階ホール(東京都渋谷区神宮前2-3-16)
参加費 各回: 3,000円/学生1,000円 + テキスト代4,000円(テキストは1・3回共通です)
申込方法 参加希望の方は下記申込書をご記入の上、FAXかE-mailにて事務局までお申込みください。
JIA事務局(東京都渋谷区神宮前2-3-18 JIA館4階)

TEL:03-3408-7125 FAX:03-3408-7129 skitazawa@jia.or.jp

環境建築連続セミナー2006 第1回(2/4)・第3回(4/8) 参加申込書		
氏名		TEL:
所属先名		FAX:
会員番号	JIA 会員の方のみご記入ください	E-mail:
申込回	第1回	第3回